

# 南紀生物

第12巻 第2号

昭和45年12月発行

西村三郎	：日本海の沿岸生物相をめぐるひとつの考え	34
湊宏	：高野山・荒神ヶ岳のヤスデ類	39
水野泰邦	：発芽試験レポート（スダジイ・ツブラジイ・アラカシーマテバシイ）	41
木下慶二	：和歌山県におけるカンアオイ属とその分布について II	45
吉田元重	：和歌山県産甲虫類 第Ⅲ報	46
湊宏	：キセルガイ類の和名由来記	48
青柳昌宏	：粉河寺境内の鳥類	53
真砂久哉	：紀南地方シダ植物分布資料 V	54
後藤伸	：黒蔵谷・大杉谷調査に参加して	57
笹野善行	：大塔山（東牟婁郡）のヒメイワカガミ・キバナチゴユリ・ヒナチドリについて	60
品川和久	：クロズギセル <i>Mundiphaedusa kurozuensis</i> (PILSBRY) を求めて	61
立石佳太郎	：かつお談義	62
短報	：ヒメアカネの生息地を発見（乾風登）	
雑報	：会記事・会員移動・会告・あとがき	66

THE NANKI SEIBUTU

Published by

THE NANKI BIOLOGICAL SOCIETY

南紀生物同好会